

情報公開文書

研究の名称	尿沈渣検査における UF-5000 の RBC. info の赤血球形態評価の有用性
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院 検査輸血細胞治療部 横田綾
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山大学附属病院にて 2023 年 10 月から 2024 年 12 月までの期間に UF-5000 (Sysmex) による機器測定 (フローサイトメトリー法) を実施した患者さんで赤血球を 5-9/HPF と判定した患者さんを対象としています。</p> <p>【研究の目的・意義】 尿沈渣検査での赤血球形態評価は出血部位の特定や治療方針の目安となる有用な情報です。赤血球形態評価を自動分析可能ですが、通常診療への有用性が現状乏しいです。本研究では自動分析の有用性を確認することが目的です。</p> <p>【研究の方法】 後ろ向き研究であり、通常診療での尿沈渣検査の自動測定する UF-5000 より得られた尿沈渣結果を用いる研究です。なお、個人の特定される情報は取得しません。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2027 年 03 月 31 日</p> <p>【利益相反の状況】 企業等との利益相反はありません。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会発表ならびに論文掲載を予定しています。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	尿検査の値を UF-5000 より尿沈渣情報を取得します。 他機関への情報の提供は行いません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院長 山本 善裕
研究資料の開示	研究対象者等 (研究対象者および親族等関係者) のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者 (研究代表機関における研究責任者の所属・氏名)	富山大学附属病院 検査輸血細胞治療部 横田綾
研究対象者等 (研究対象者および親族等関係者) からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外 (試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む) を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-2315(代表) FAX E-mail oguroryo@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 検査輸血細胞治療部 小黒 凌輔